

対震玄関ドア 「デレマース」

ドアの中にドアが…新発想の2ドアシステム



えっ!?
新しい
対震ドア!?

ドアの中にドア!!

これが地震に一番強い

地震災害で枠が歪み、扉が開かない状況でも中の扉から脱出を可能にします。

ソードア

2DOOR デレマース

出れまーす!!

扉が開かない状況
でも、中の避難扉から
迅速な脱出が可能。

開きまーす!!

お子様や、ご年配の方
の小さな力でも簡単に
開放可能。約3kg～(指
先で押す程度の力)



「地震が起きたら、避難路を確保するためにすぐにドアを開けましょう」といわれていますが、実際には「揺れている時には何もできなかった」という声がほとんどです。

震度5強～6程度の地震が起こった場合、多くのドアが開閉不能になるといわれています。それにより、二次災害に巻き込まれる危険性が大変高くなるのです。

大規模な地震に襲われた時、玄関ドアが開かなくなってしまった。

このような事態を回避するために今できること

対震ドア
「デレマース」

地震で玄関が
開かなくなってしまったら…



たとえバル等で玄関ドアをこじ開けて人が避難できたとしても、今度はそのドアを閉めて施錠することは困難です。

「デレマース」なら大地震により玄関ドアの枠が変形しても軽く押す程度の力(3kg～)で簡単に開放できます。

また「デレマース」は従来の対震玄関ドア比で2倍以上変形しても避難扉が開くため避難が可能となります。

無事に避難した後、次に心配なのが部屋の防犯です。「デレマース」は避難後の施錠・開錠が可能で、子扉にも専用のカギが付いているため、繰り返し施錠が可能です。

震災後の生活・火事場泥棒から財産を守ることができます。



玄関ドアが開かなくても
子扉(中の小さな扉)で
脱出可能。

外の障害物を想定し子扉(中の小さな扉)は内開きになっています。

デレマース設置後の感想は?

- 以前は地震が来ると、すぐに玄関を開けに行っていましたが、(設置後は) そのような心配はしなくなりました。(50代女性)
- (地震が起きた時) 火のまわりとともに、避難出口が心配でしたが、(設置後は) 地震が起きてても玄関は開くんだと安心しています。(70代女性)